

2023 年度 第 9 回運営委員会議事録

- 日 時：2024 年 2 月 19 日（月） 13：30～15：00
- 場 所：サプリ村野 環境情報コーナー
- 出席者：赤井、井上、市山、末岡、藤原、山上（枚方市）、豊高、宮村、丸井
- 欠席者：柳谷
- 議長：末岡 ■議事録作成：事務局
- 配布資料：・事務局報告書
 - ・地球温暖化対策推進チーム 第 9 回議事録
 - ・環境教育部会 2 月度定例会報告

1. 報告事項

① 事務局報告

- ・インターンシップが 2 月 13 日にスタートし 4 日を終え、小学生低学年向けの環境クイズを作成してくれた。
 - ・他は報告書参照
- (質問)クイズはインターン生が自分たちだけで作ったのか
⇒テーマの設定、言葉の選び方、文章の構成等々数回にわたり指導を行った。

② プロジェクトチーム・部会報告

◆地球温暖化防止対策推進チーム報告

今日の午前ミーティングを開催した。話し合った中身の概要は次の通り。

- ・エコ宣言まとめ報告書は 6 月発行を目指し作業を進めている。
- ・2024 年度の新規事業として「気候市民会議」の様なワークショップができないかと思っている。
- ・エコ宣言については 2023 年度と同様の取り組みを行うことで合意している。
- ・エコフォーラムについての振り返りも行った。概ねよかったのではないかという感想が多かった。

◆自然エネルギー部会

昨日部会ミーティングを行い、①エコフォーラムの振り返り ②見学会について ③2024 年度事業について話し合った。

① のエコフォーラムの振り返りについての主な意見

- ・環境ネットのブースで行ったシール貼りアンケートの参加者は 28 人と少なかった。しかし、枚方市のカーボンオフ宣言を知っていた人が 8 人いた事は捨てたものではないと感じさせられた。とは言え知らない人の方が圧倒的に多い。市として広報を工夫するなり力を入れるべきではないか。
- ・講演会は概ね良かったと思うが、もう少し突っ込んだ話も聞きたかった。
- ・講演の中で示された枚方市の CO2 排出量の数値と、市の「第 2 次枚方市地球温暖化対策実行計画」に書かれている数値に違いがあるがなぜか。
⇒「家庭」や「運輸」等の範囲や「排出に係る係数」、集計年の違いもあるからではないか。市の資料データとの再確認をする。

② の見学会 (3/15) についての主な意見と決定事項

- ・前回合意した見学先が、有料であることや帰着時間から見て距離的に無理があるなどの理由で、バス会社とも相談し見学先を下記の様に変更することとした。
サプリ村野 (9：00 出発) → ソラパ → 桜井浄水場 → (昼食) →
桜井グリーンパーク → 倉橋溜池太陽光発電所 →サプリ村野 (16：15 着)
- ・昼食時または帰着時間によってはサプリ村野にて温暖化防止 (CO₂削減等) に向けた個

人が出来る行動・対策等についての意見交流を行う。またその際活用できる資料を作成する

- ・資料は A4 一枚の二つ折り、A5 版 4 ページとし、2050 年カーボンニュートラルに向けた取組みを 3 項目（再生可能エネルギー、省エネルギー、ゴミ削減）を「実例や比較できる数値」をもって簡単に示す内容とする。

(質問)定員は何名か ⇒ 正座席 22 名で募集は 20 名

③の 2024 年度事業について出された案は下記の通り。次回更に検討することとした

- ・ワークショップ（グループ学習）（ストップ温暖化をテーマ）
- ・太陽光発電に係る発展型のイベント（親子ソーラーミニカー作りの後継事業として）
- ・「枚方地域の自然エネルギースポット」を冊子に纏める。

◆環境教育部会

- ・報告事項としては、運営委員会の内容とエコフォーラムについて周知し、協議事項では出前授業の準備と来期の事業計画について検討した。内容については議事録の通り。
- ・部会ミーティング後の 2 月 13 日に出前授業を行った。今迄は竹取物語さんの協力を得て行っていたが、今回は議事録にあるように部会メンバーで実施した。
- ・2 月から新しい部会員が加わり、環境出前授業のアンケートのまとめや、エコフォーラムに初めて参加した感想など、NPO 全体の活動に大変期待している内容の報告をもらった。
- ・他は議事録参照

◆公共交通部会

- ・1/27、28 の両日バスバックヤードツアーが子供夢基金を活用して実施された。
- ・来年度も子ども夢基金が活用できそうだという事で、引き続き交通対策課が行う予定だと聞いている。

(質問)2024 年度のバスのってスタンプラリーはどのようになるのか

⇒ 未定である。バスのってスタンプラリーそのものについて、どうしていくかを明日、担当課と協議する予定である。

2. 協議事項

(1) エコフォーラムの振り返りについて

当日の参加人数は、一般参加者、スタッフ、ブース出展者、市職員合わせて 264 名だったとの報告を受け、当日の運営や講演会についての感想・意見を出し合った。

<出された意見の概要>

- ・概ね時間通りスムーズに進み、よかったのではないかな。
- ・当日の流れや各スタッフの役割等についてのマニュアルが事前に配られたので、分かり易かった。
- ・会場の関係もあり、出展ブース間の連携や交流がしにくい。一つの会場で実施できればもっと交流ができ、環境活動についての意義や思いの共有ができるのではないかな。
- ・パネルの組み立てができない団体があった。事前に説明し、できないところについては環境ネットでするという事も考えないといけないのでは。
- ・エコ宣言当選者や、エコノートの継続認定者の来場が多く、来場者確保のための手段として有効であると思う。
- ・ブース出展者の昼食をどうするのかについて、事前に出展者の意向を聞く必要があったのではないかな。
- ・準備されていたお弁当はまずかった。

⇒ ブース出展者の昼食については事前に聞き取りをし、事前に準備してほしいと

いのであれば実費負担してもらうことで準備をする方向で考える。

また、お弁当の“質”については生協の「栄養士監修のお弁当」が可能かどうか確認し、可能であれば早い時期に数を確定し注文をしたい。

- ・講演会は話が分かり易く、自分たちが何をしなければいけないかも認識できた。

(2) 総会までの日程について

年度末が近づいてきており、総会までの流れを決めておく必要があるとの提案を受け、話し合いの結果、下記の通り日程を確定した

2023 年度第 10 回運営委員会・・・4 月 1 日(月)13:30～(3 月中に日が取れないため)
理事会資料素案の検討

2024 年度第 1 回運営委員会・・・4 月 22 日(月)13:30～
理事会議案の確定

理事会・・・5 月 8 日(水)10:30～

総会議案の承認

総 会・・・5 月 25 日(土)10:30～

3. その他

- ・総会までの日程が確定したことに関連して、理事会資料素案の作成に向け、各部会では 2023 年度事業報告と 2024 年度の事業計画を作成していただきたい。⇒ 締切日 3 月 22 日(金)
- ・会報誌春号の作成に向け、各部会活動報告の原稿をお願いしたい。⇒ 原稿締切 3 月 8 日(金)

※次回第 10 回運営委員会・・・ 4 月 1 日 (月) 13:30～15:00